

2022年3月期決算説明

<決算説明動画配信用資料>

2022年5月17日

富士紡ホールディングス株式会社
取締役会長兼社長 中野 光雄



富士紡ホールディングス株式会社

決算のポイント

■ 2021年度実績： **減収増益** 【純利益ベースで過去最高益】

【収益認識基準適用後】

売上高 359億円（前期比▲ 2.8%）

営業利益 58億円（前期比+11.2%）

当期純利益 44億円（前期比+ 3.2%）

【過去最高益】

【収益認識基準適用前】

売上高 396億円（前期比+7.3%）

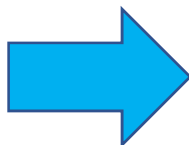
- ・研磨材事業は半導体需要が堅調に推移し、増収増益
- ・化学工業品事業は需要が堅調に推移したものの、
原材料費高騰や減価償却費の増加により、収益認識基準適用前で増収減益
- ・生活衣料事業は減収ながらも収益性の高い製品へ絞り込みを行い、大幅増益

■ 2022年度業績予想： **増収増益**

【2021年度】

売上高 359億円

営業利益 58億円



【2022年度】

売上高 365億円（前期比+1.6%）

営業利益 62億円（前期比+5.5%）

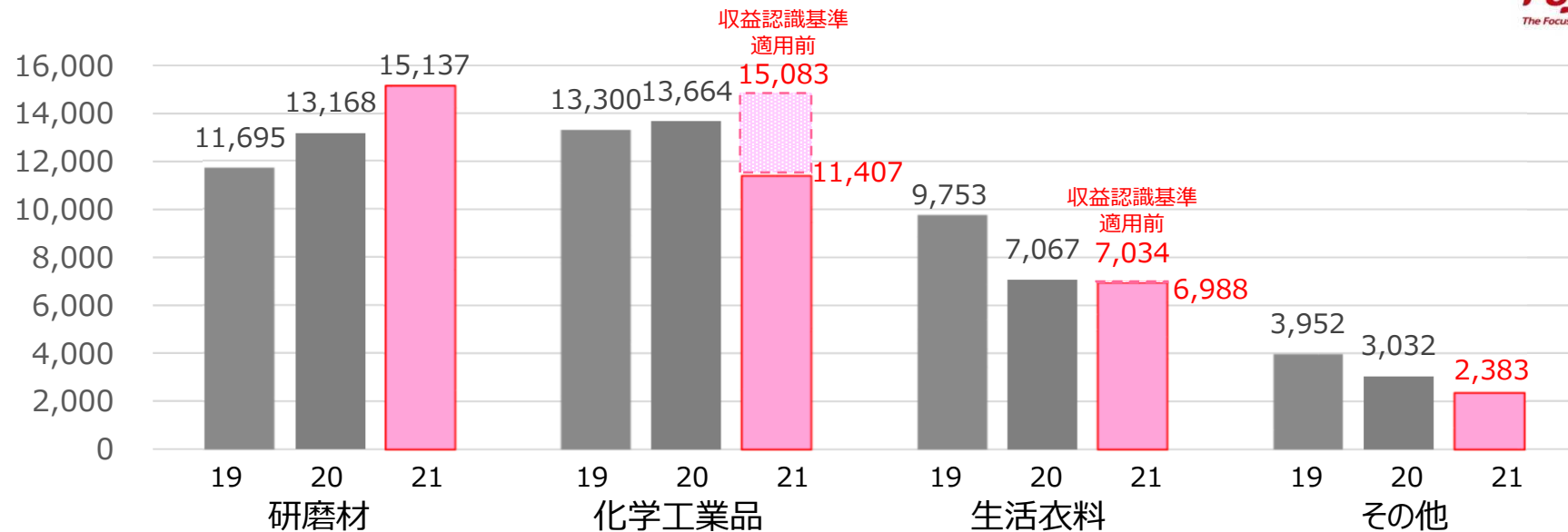
FY21 連結決算概要

(単位：百万円)



	FY20	FY21	前年 同期比
売上高 収益認識基準適用後	-	35,916	▲2.8%
(売上高) (収益認識基準適用前)	36,932	(39,638)	(+7.3%)
営業利益	5,285	5,877	+11.2%
経常利益	5,450	6,045	+10.9%
当期純利益	4,315	4,455	+3.2%
EBITDA	7,811	9,221	+18.0%

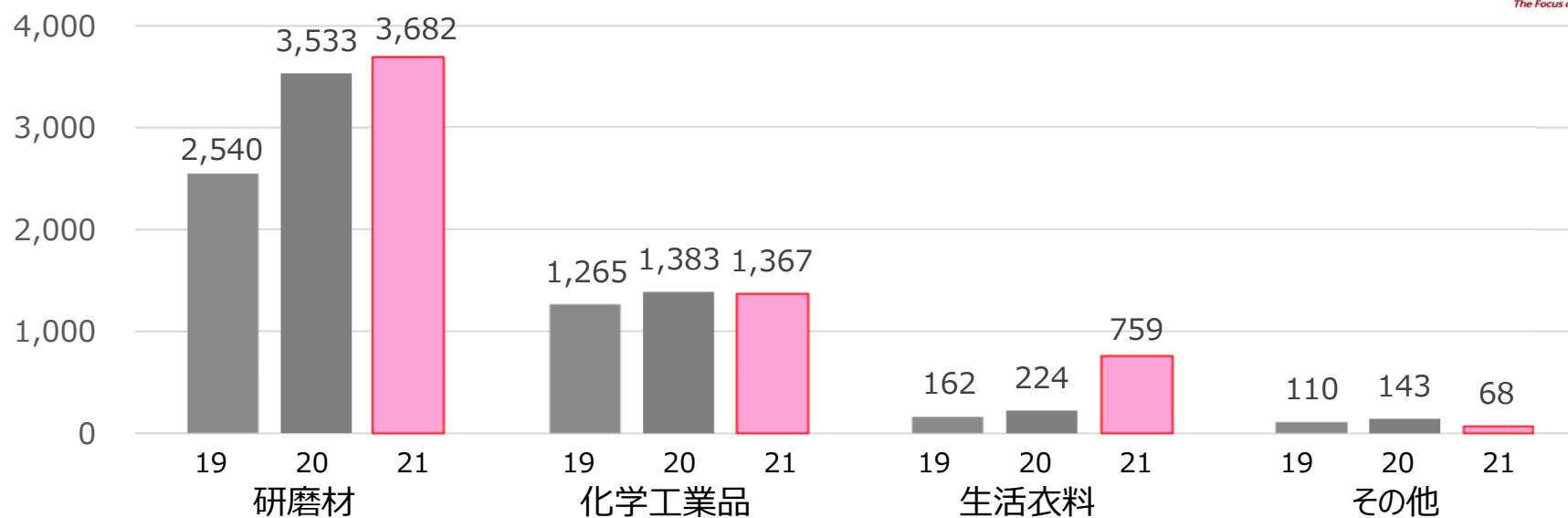
FY21 セグメント別売上高



(単位：百万円)

	FY20	FY21	前年 同期比	収益認識基準適用前	影響額
研磨材	13,168	15,137	+1,968	-	-
化学工業品	13,664	11,407	▲2,257	15,083	▲3,675
生活衣料	7,067	6,988	▲78	7,034	▲46
その他	3,032	2,383	▲649	-	-
合計	36,932	35,916	▲1,015	-	▲3,721

FY21 セグメント別営業利益

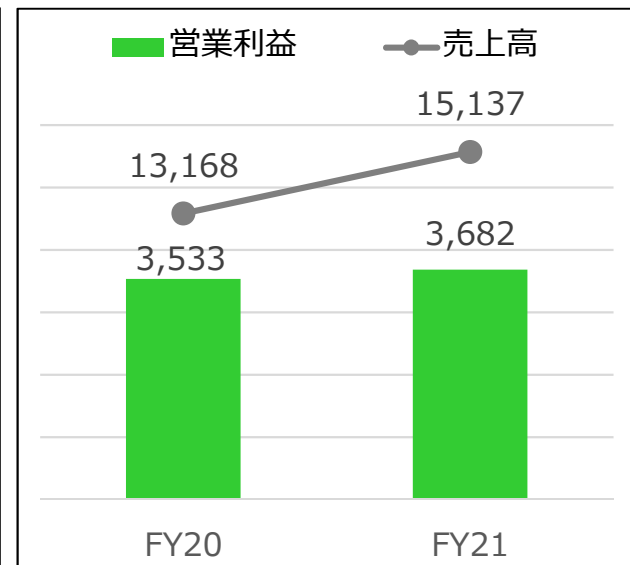
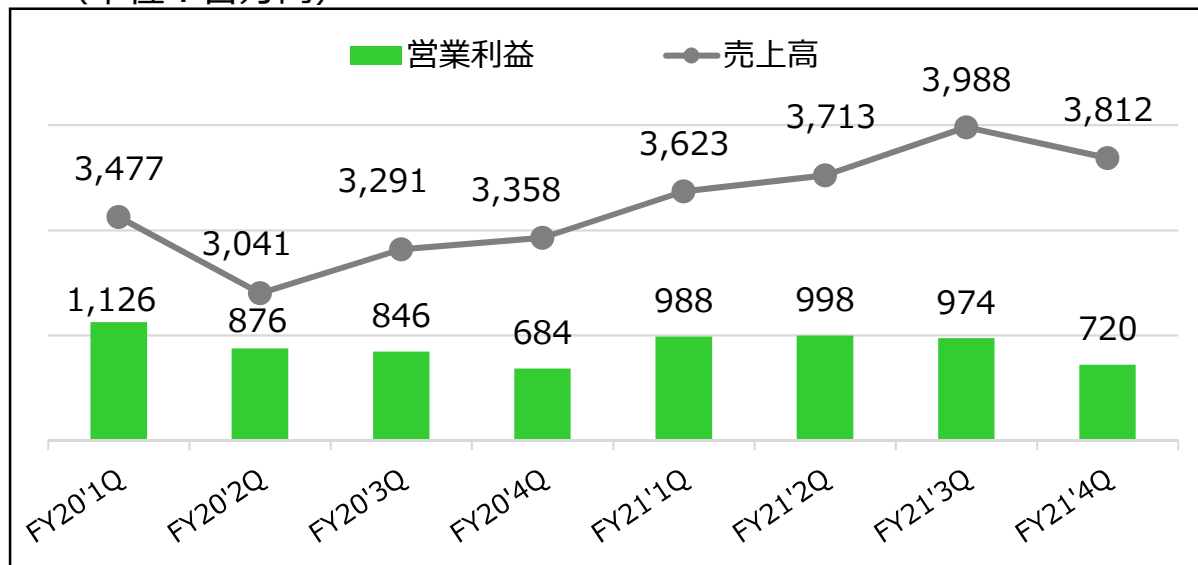


(単位：百万円)

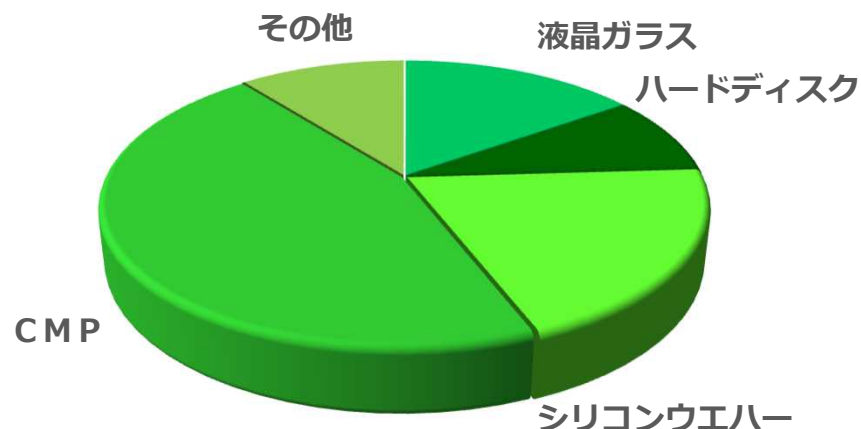
	FY20	FY21	前年 同期比
研磨材	3,533	3,682	+148
化学工業品	1,383	1,367	▲15
生活衣料	224	759	+534
その他	143	68	▲74
合計	5,285	5,877	+591

研磨材事業（1/2）

（単位：百万円）



FY21売上構成



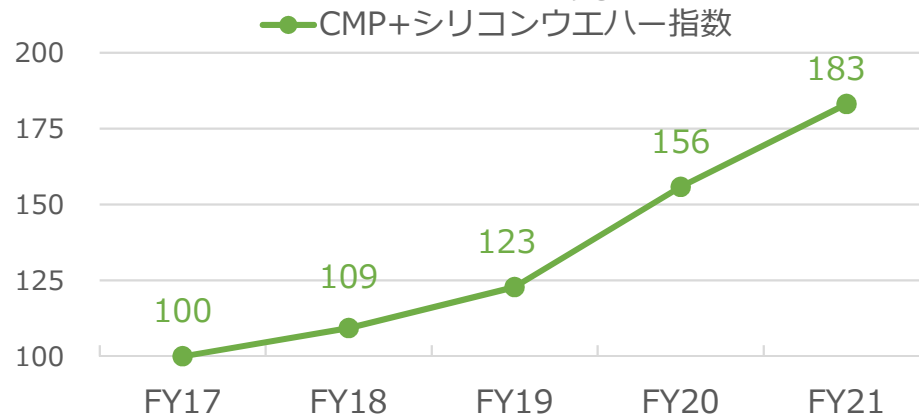
増収増益

- ・シリコンウェハー用途/CMP用途**
 5G通信用、自動車、各種センサー用およびパソコン・スマートフォン用の半導体向けが堅調
- ・液晶ガラス用途**
 「巣ごもり消費」により大型パネル向けは堅調
- ・ハードディスク用途**
 一部ユーザーからの受注が減少

研磨材事業（2/2）

【当社半導体関連事業売上高推移】

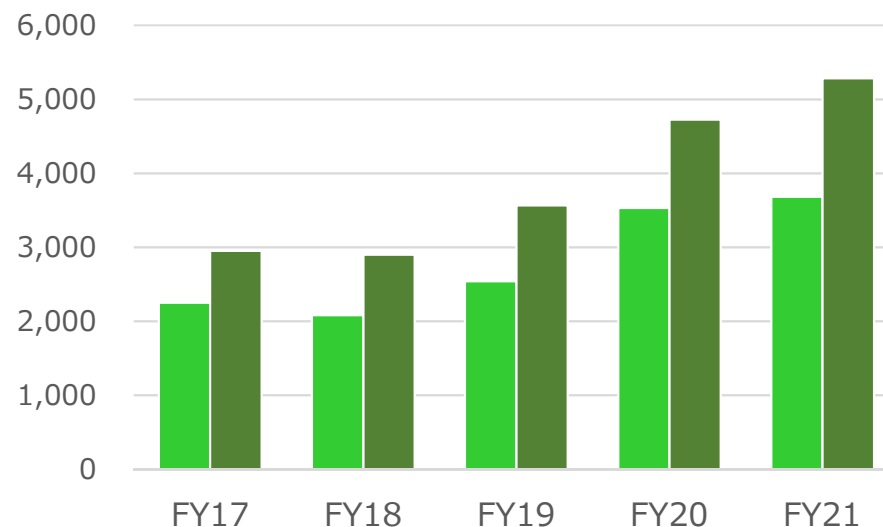
※FY17=100とする



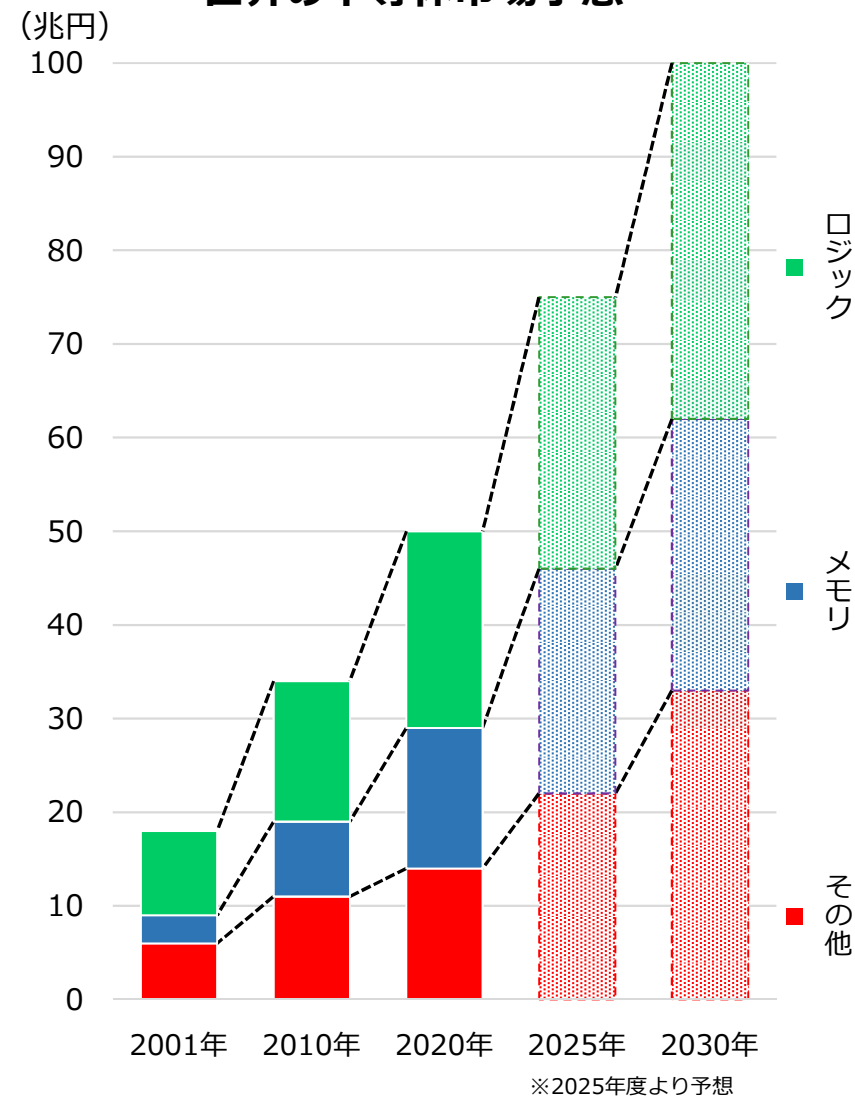
【研磨材事業EBITDA推移】

(単位：百万円)

■ 営業利益 ■ EBITDA



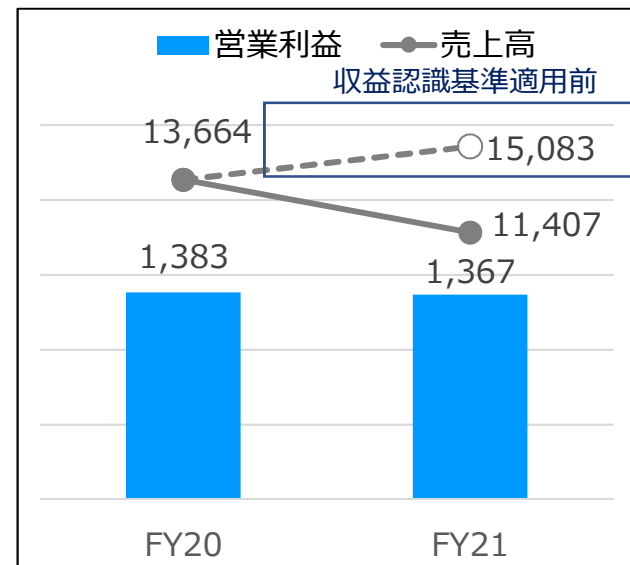
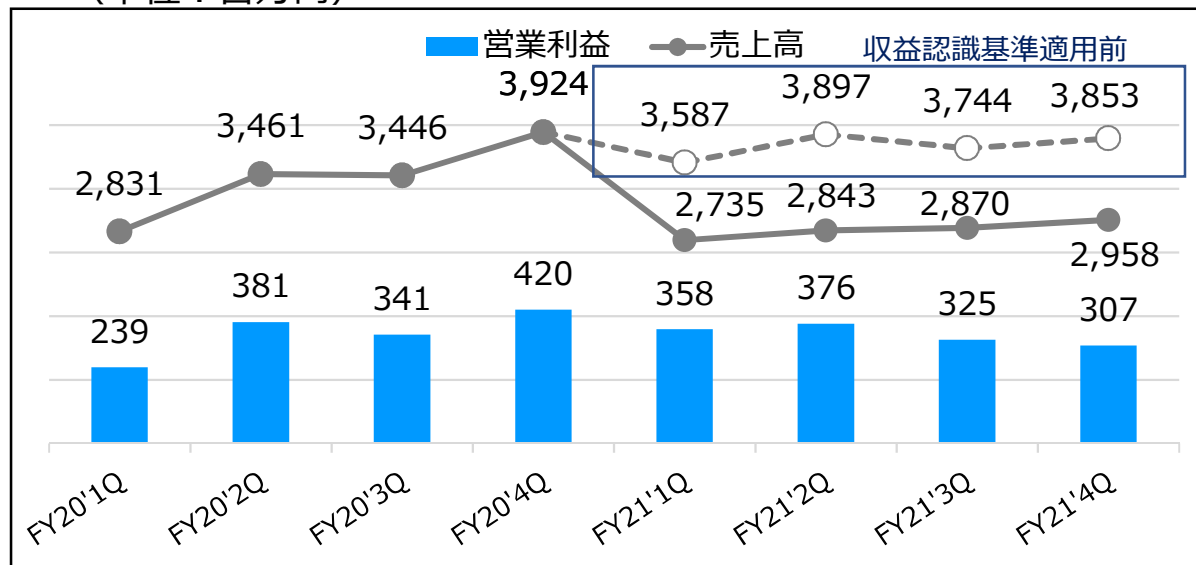
世界の半導体市場予想



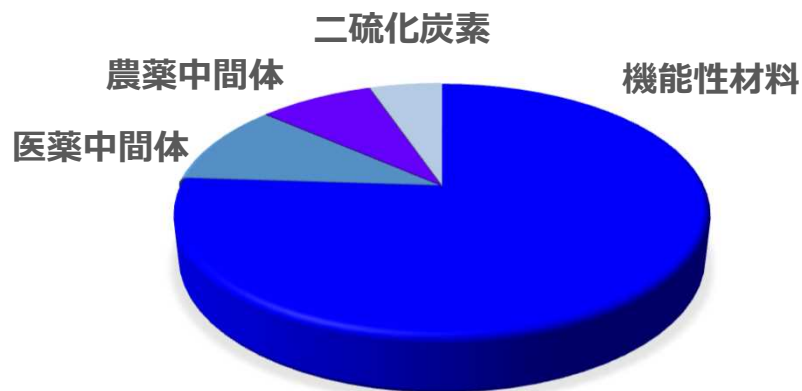
(注) 各種資料により当社作成

化学工業品事業 (1/2)

(単位：百万円)



FY21売上構成



減収減益

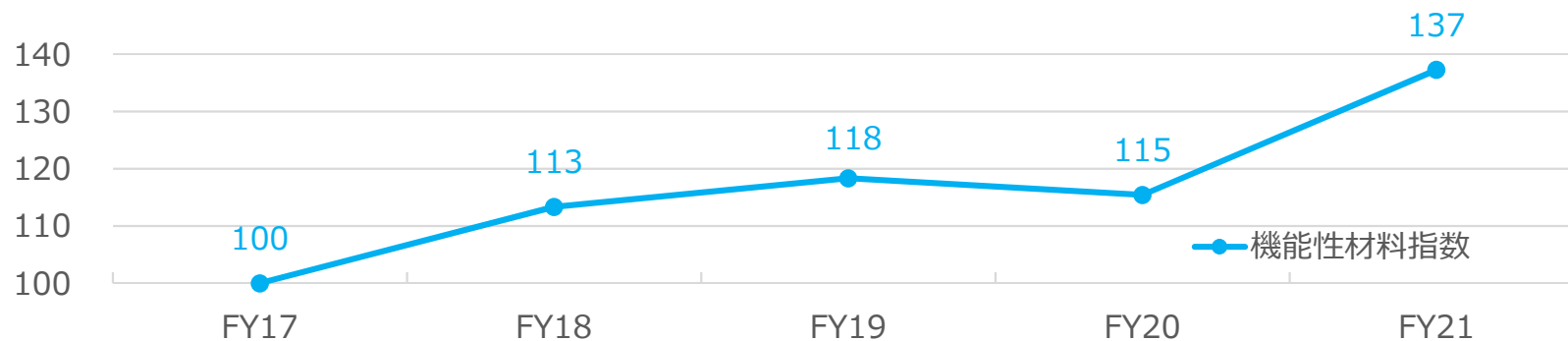
- ・ 収益認識基準適用前では増収
- ・ EBITDAベースでは増益
- ・ 機能性材料・農薬中間体
中国の環境規制の影響で国内生産回帰続く
- ・ 柳井工場、武生工場ともにフル稼働
新設した生産ラインでの増産も原材料費の高騰や減価償却費の上昇により微減益

化学工業品事業（2/2）

【当社の特性】

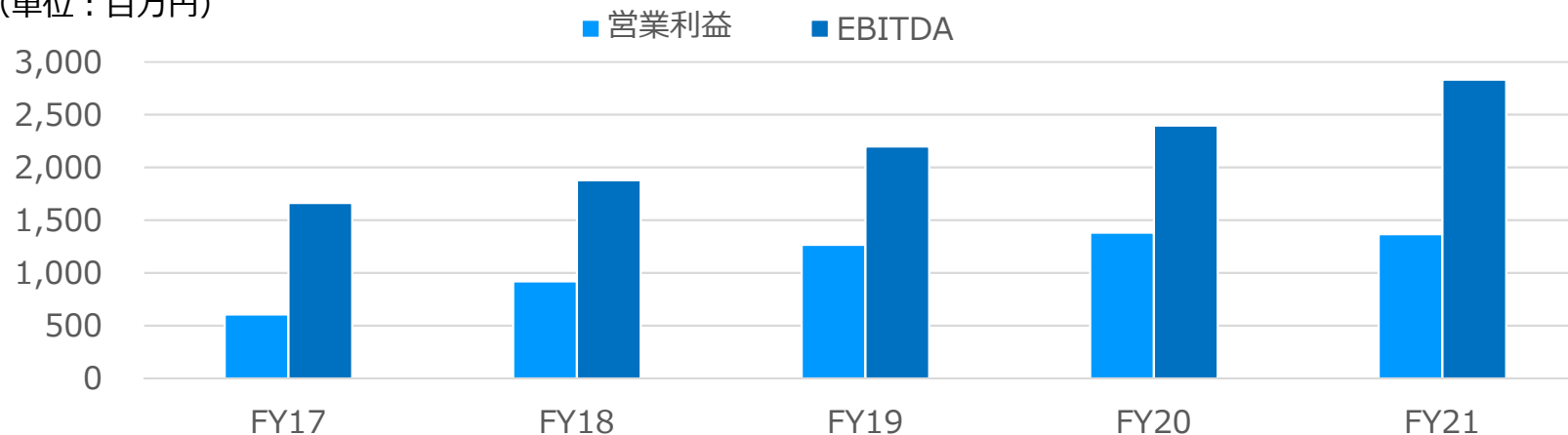
- ・顧客ニーズに応える生産体制
- ・高い技術力を背景とした新商品開発・製造に役立つ受託メーカー

【機能性材料売上高推移】※FY17=100とする



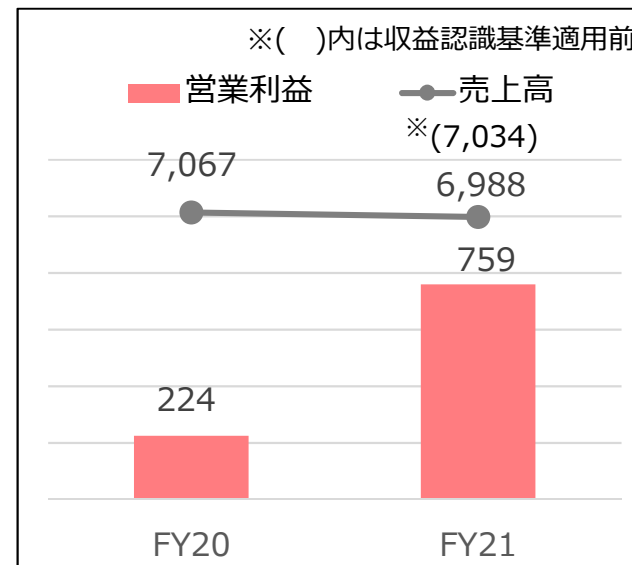
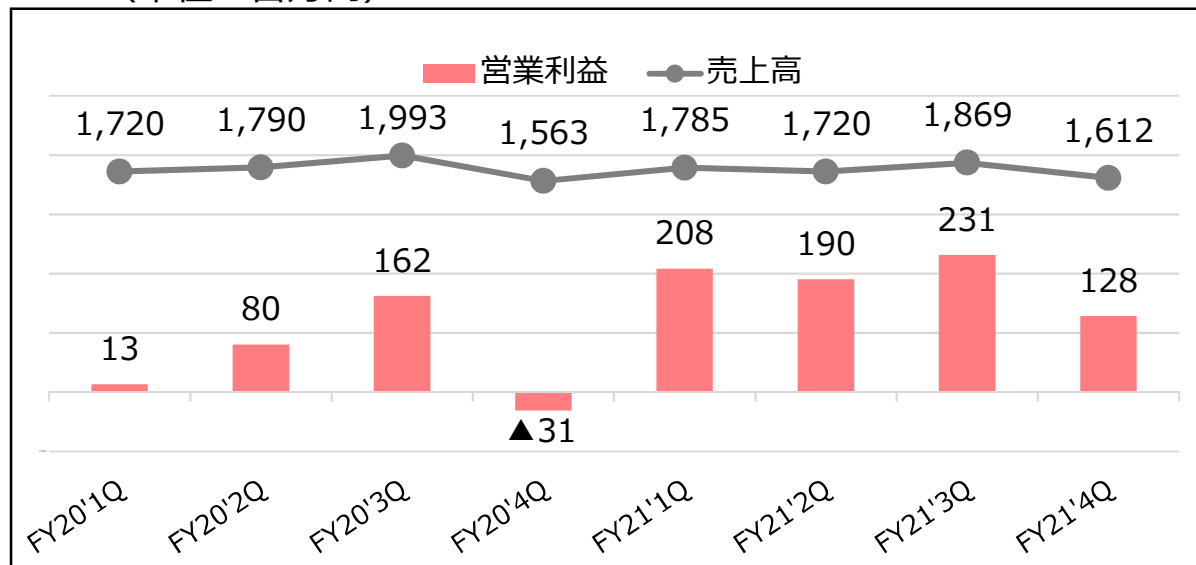
【化学工業品事業EBITDA推移】

(単位：百万円)

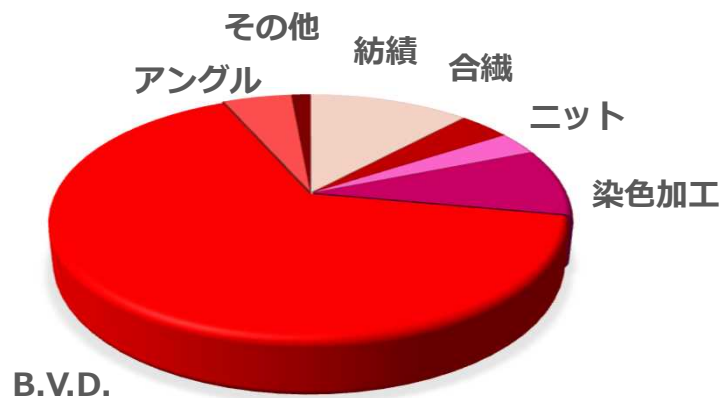


生活衣料事業（1/2）

（単位：百万円）



FY21売上構成



減収増益

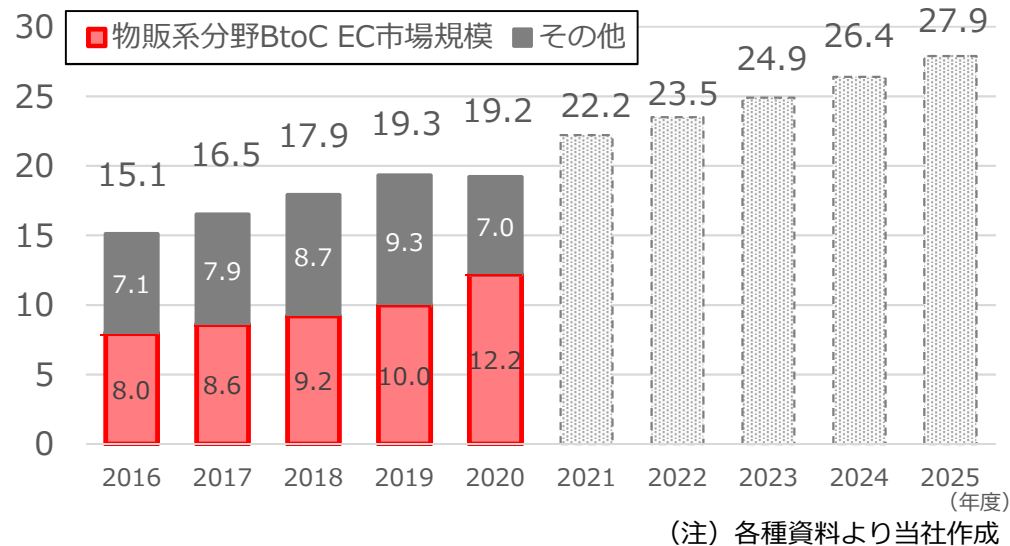
- ・ BVD・アングル製品**
 インターネット等の新規チャネル販売は「巣ごもり消費」により堅調に推移
- ・ 特化素材**
 蓄光糸等の練り込み合繊は好調を継続
 特化加工は堅調に推移
- ・ 汎用素材**
 原糸は構造改革により利益改善

生活衣料事業 (2/2)

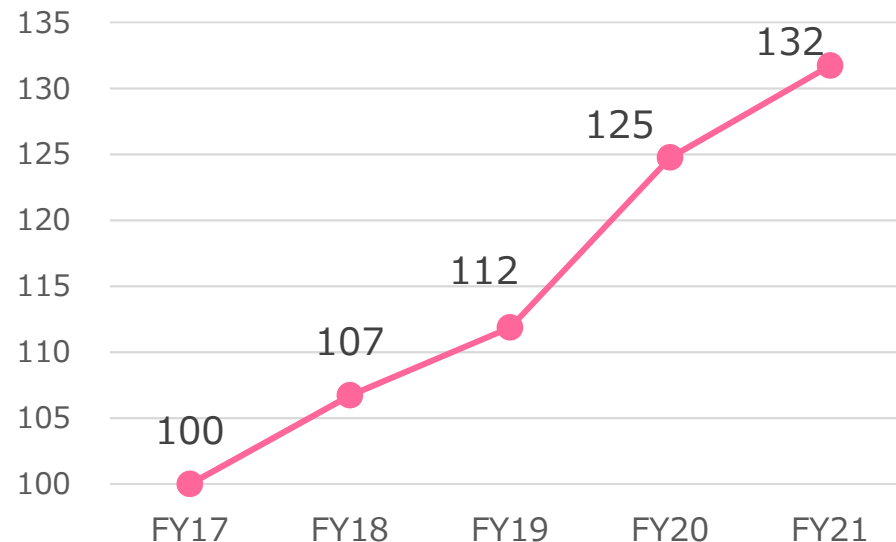


物販系分野のBtoC EC市場規模

(単位：兆円) 国内EC市場規模予想※2021年度より予想



BVD・アンクル事業における インナーウェアのEC売上高推移※FY17=100とする



分類	2019年		2020年	
	市場規模 (百億円) ※下段：前年比	EC化率※	市場規模 (百億円) ※下段：前年比	EC化率※
衣類・服装雑貨等	19.1 (7.7%)	13.9%	22.2 (16.3%)	19.4%
食品、飲料、酒類	18.2 (7.8%)	2.9%	22.0 (21.1%)	3.3%
生活家電、AV機器、 PC・周辺機器等	18.2 (10.8%)	32.8%	23.4 (28.8%)	37.5%
書籍、映像・音楽ソフト	13.0 (7.8%)	34.2%	16.2 (24.8%)	43.0%
化粧品、医薬品	6.6 (7.8%)	6.0%	7.7 (17.8%)	6.7%
生活雑貨、家具、 インテリア	17.4 (8.4%)	23.3%	21.3 (22.4%)	26.0%
自動車、自動二輪車、 パーツ等	2.3 (2.0%)	2.9%	2.7 (16.1%)	3.2%
その他	5.4 (4.8%)	1.5%	6.4 (17.0%)	1.9%
合計	100.5 (8.1%)	6.8%	122.3 (21.7%)	8.1%

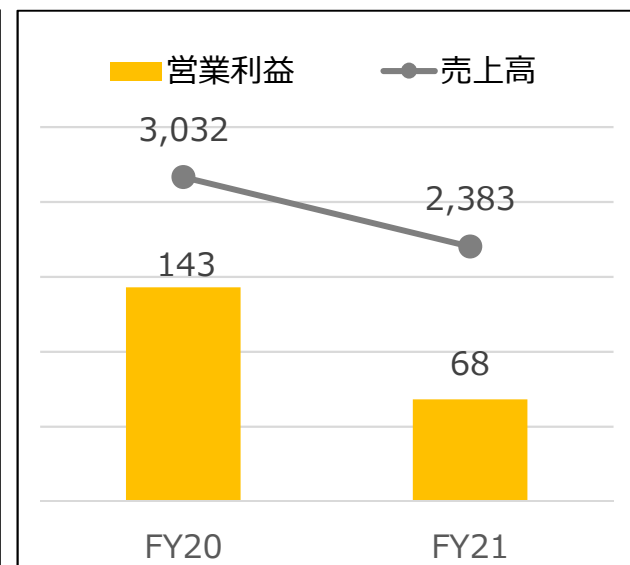
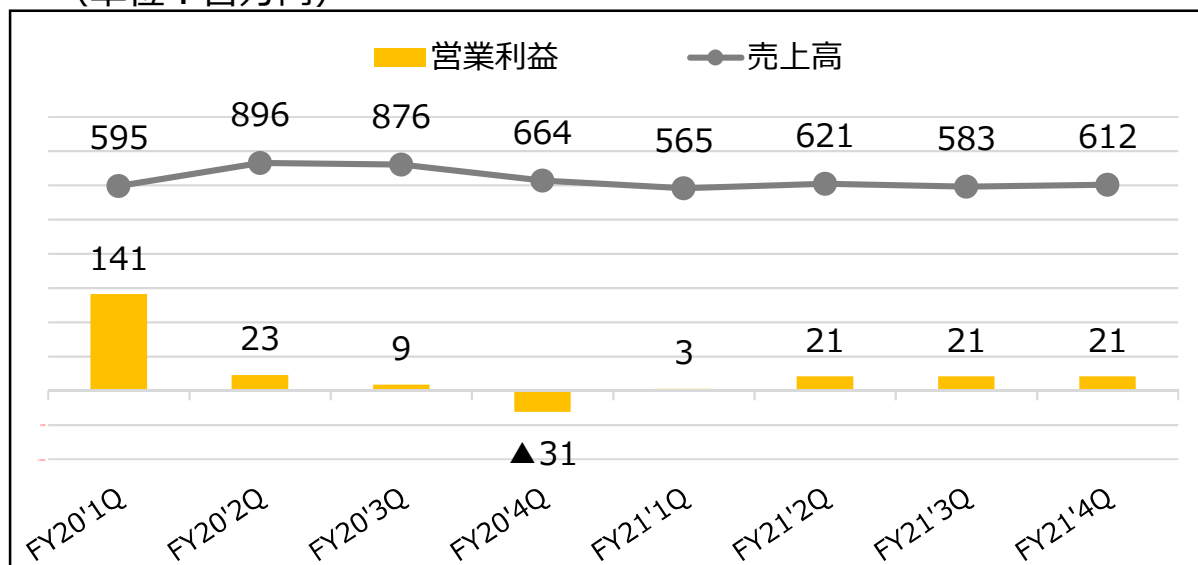
※EC化率とは、全ての商取引金額（商取引市場規模）に対する、電子商取引市場規模の割合を指す。

(注) 各種資料より当社作成

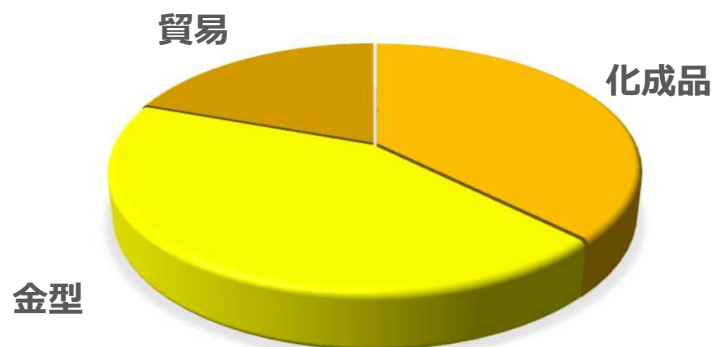


その他事業

(単位：百万円)



FY21売上構成



減収減益

- 化成品部門**
 主力のデジタルカメラ用部品、医療機器用部品ともに堅調に推移
- 金型部門**
 自動車用金型が市場悪化の影響を受ける
- 貿易部門**
 収益性・安全性の高い取引へ体質改善

FY21 連結損益計算書

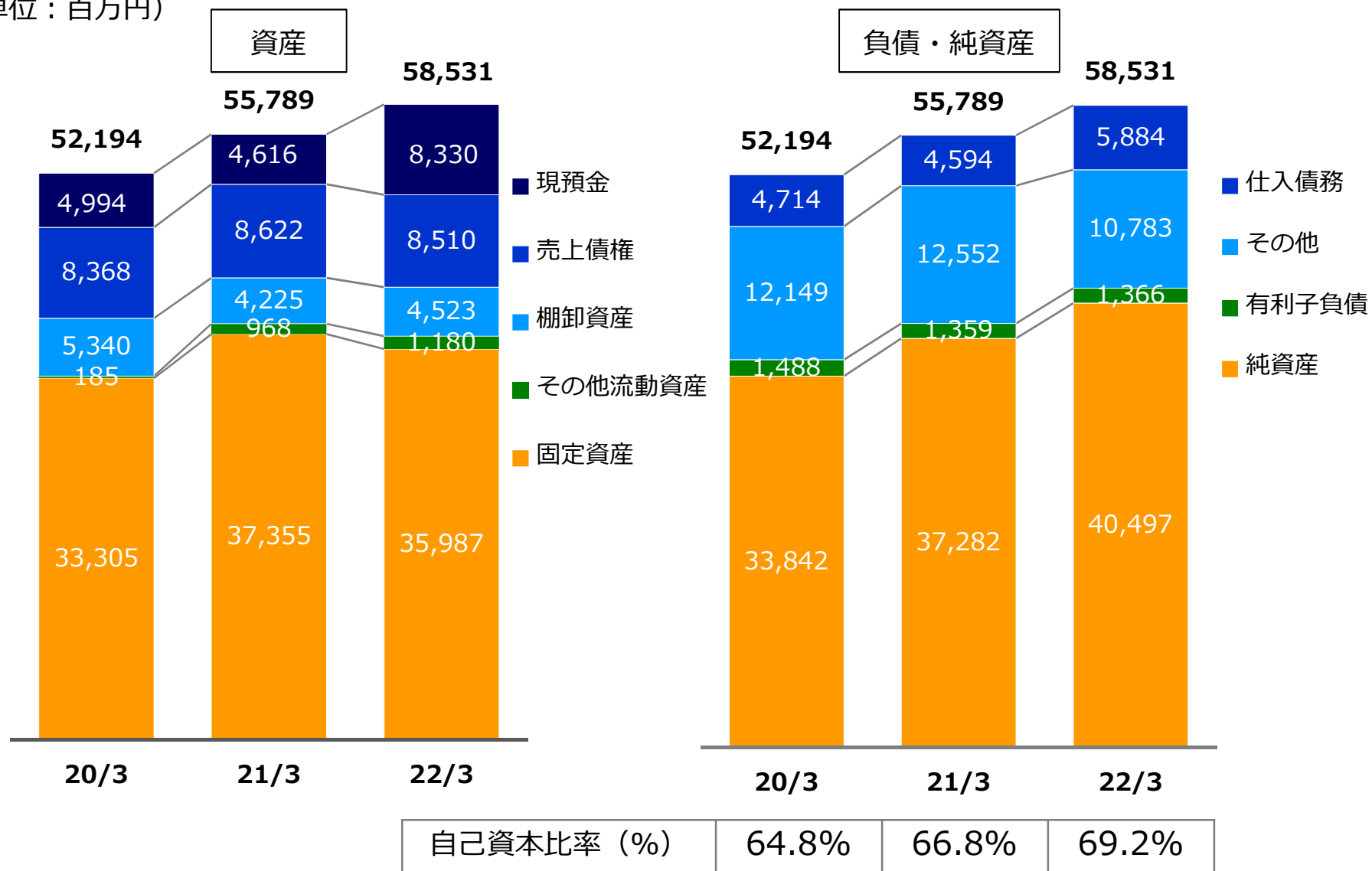
(単位：百万円)



	FY20	FY21	増減	
売上高 収益認識基準適用後	-	35,916	▲1,015	▲2.8%
(売上高) (収益認識基準適用前)	36,932	(39,638)	(+2,706)	(+7.3%)
営業利益	5,285	5,877	+591	+11.2%
金融収支	+35	+39	+4	
その他	+129	+128	▲0	
経常利益	5,450	6,045	+594	+10.9%
特別損益	+383	▲128	▲511	
税金等調整前当期純利益	5,834	5,917	+83	+1.4%
法人税等	1,518	1,461	▲56	
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,315	4,455	+139	+3.2%

連結貸借対照表

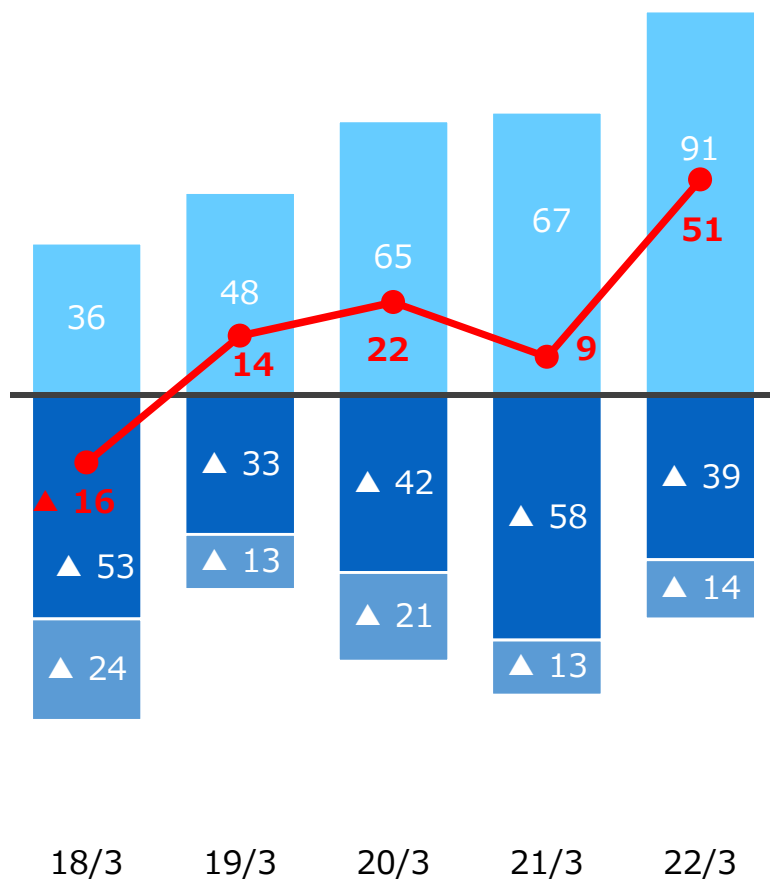
(単位：百万円)



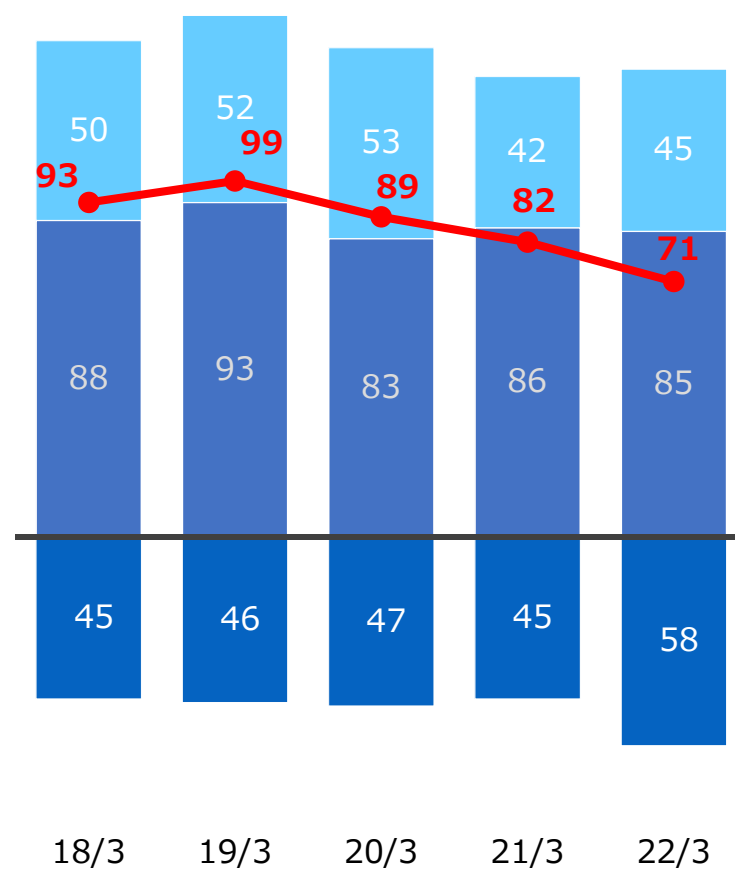
キャッシュフロー・運転資本

(単位：億円)

キャッシュフロー



運転資本



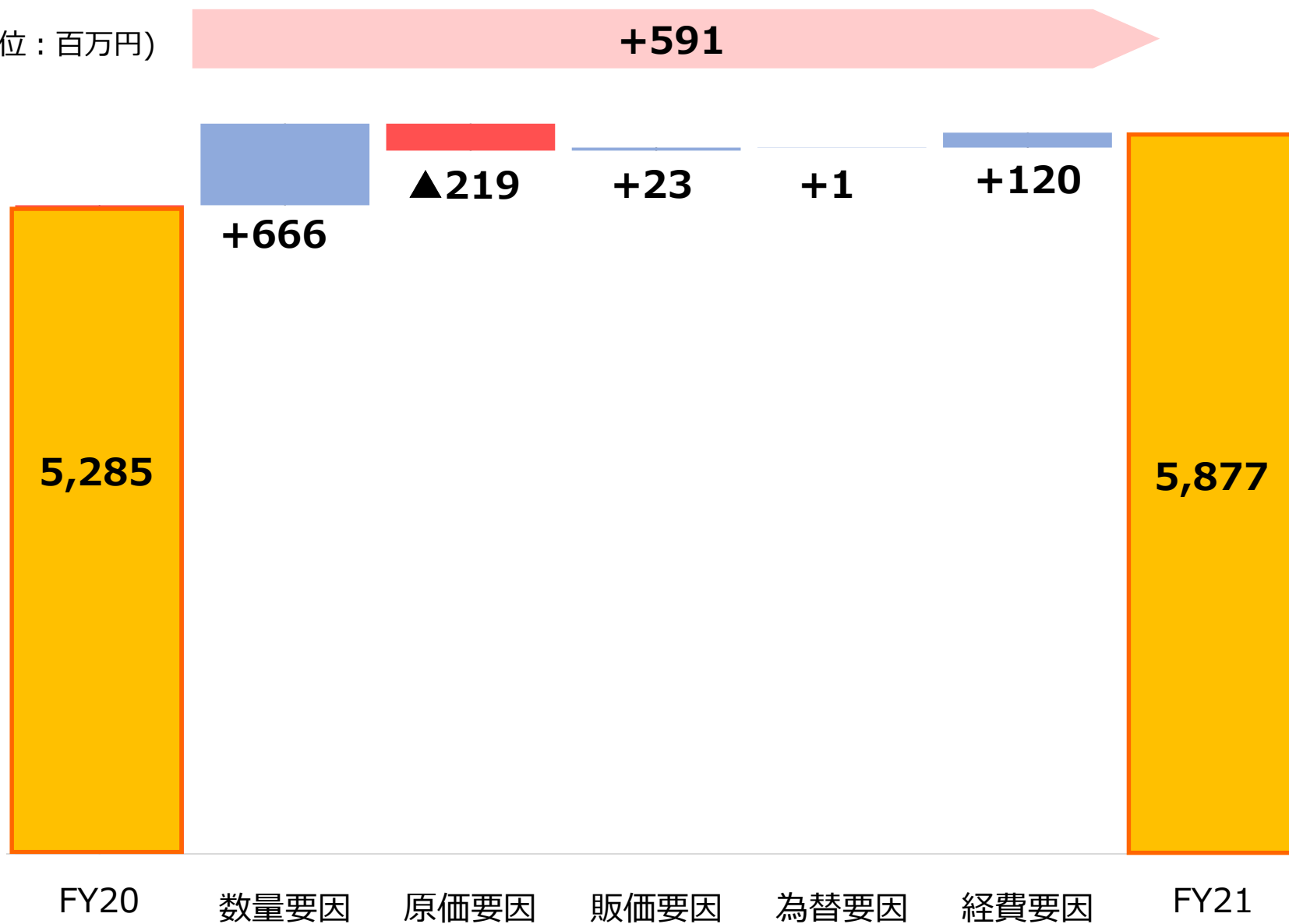
営業CF 投資CF 財務CF FCF

売上債権 棚卸資産
仕入債務 運転資本

営業利益増減要因分析



(単位：百万円)



FY22 連結業績予想

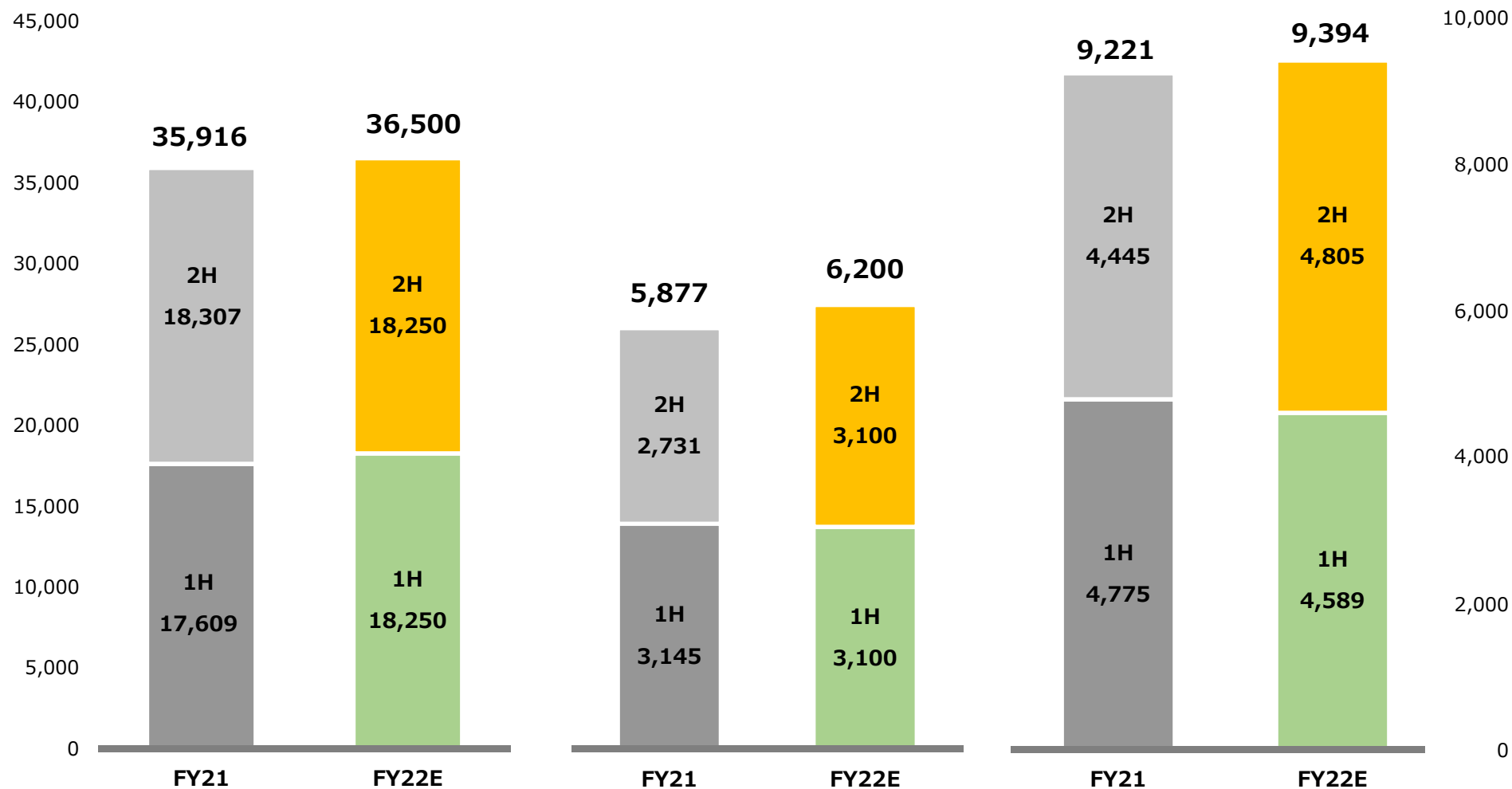


売上高

営業利益

EBITDA

(単位：百万円)



(注1) 1H：上半期、2H：下半期

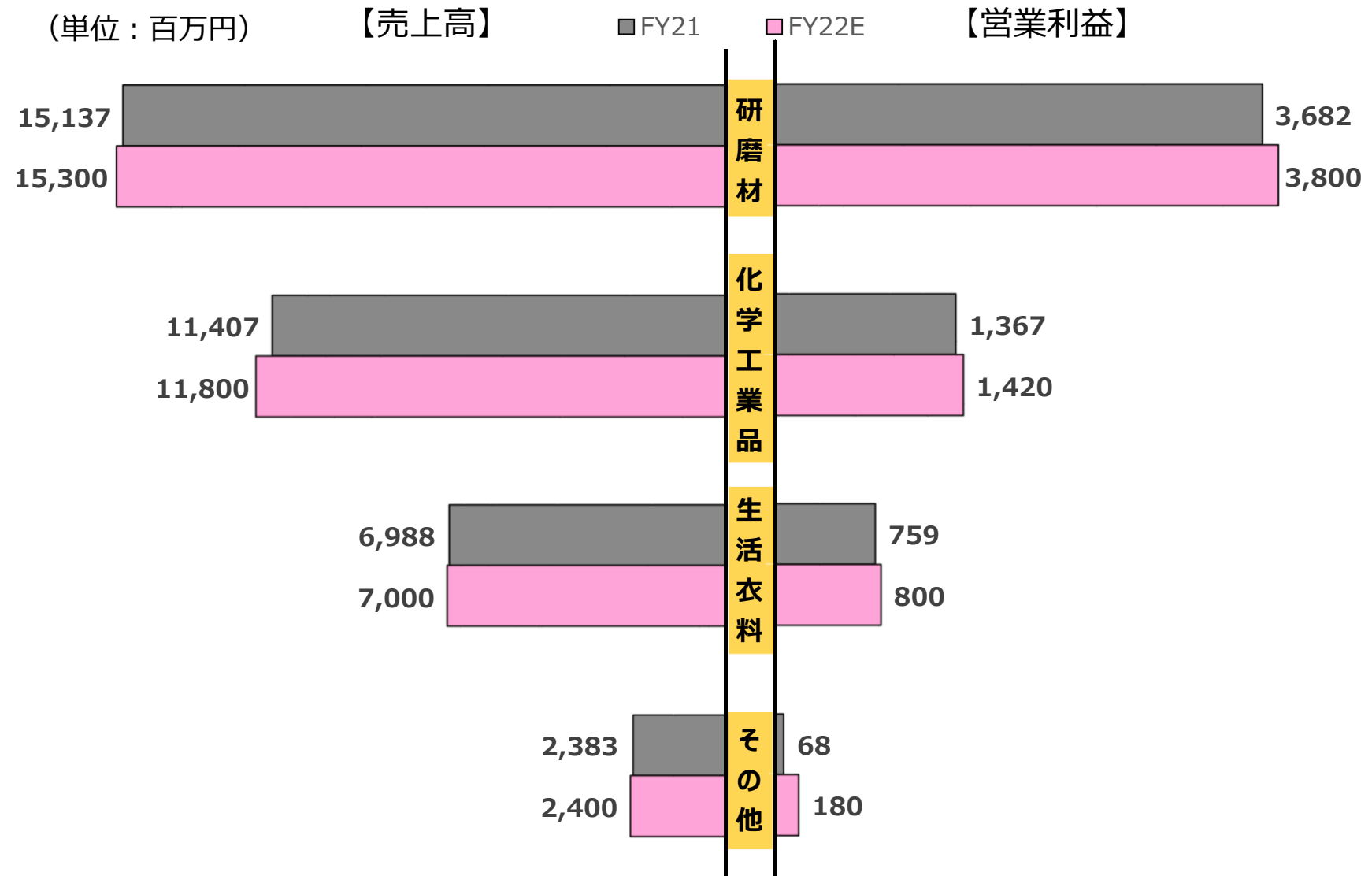
FY22 連結業績予想概要



(単位：百万円)

	FY21 実績	FY22業績予想		年度	
		上期実績	年間	増減額	増減率
売上高	35,916	18,250	36,500	+583	+1.6%
営業利益	5,877	3,100	6,200	+322	+5.5%
経常利益	6,045	3,200	6,400	+354	+5.9%
当期純利益	4,455	2,250	4,500	+45	+1.0%
EBITDA	9,221	4,589	9,394	+173	+1.9%
1株あたりの 当期純利益	388.86円	196.34円	392.68円	+3.82円	
1株あたりの 配当金	110円	55円	110円	±0円	

FY22 セグメント別予想



セグメント別設備投資・減価償却費



【設備投資】

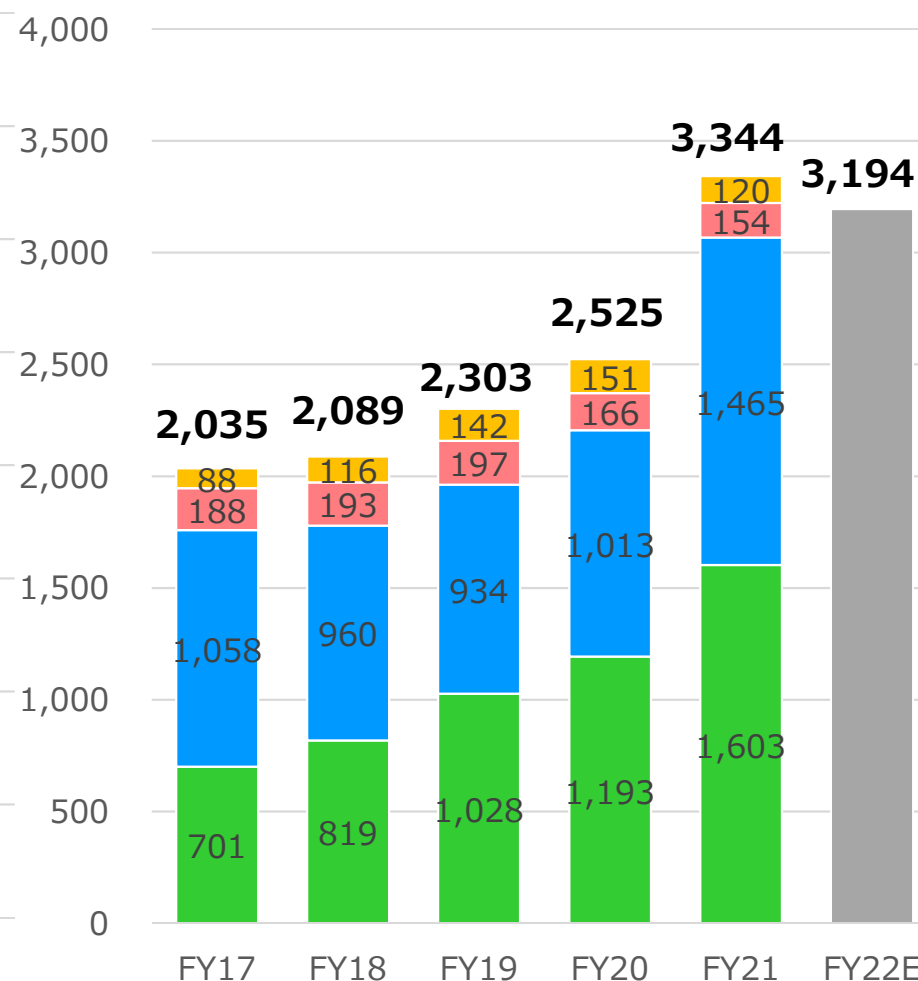
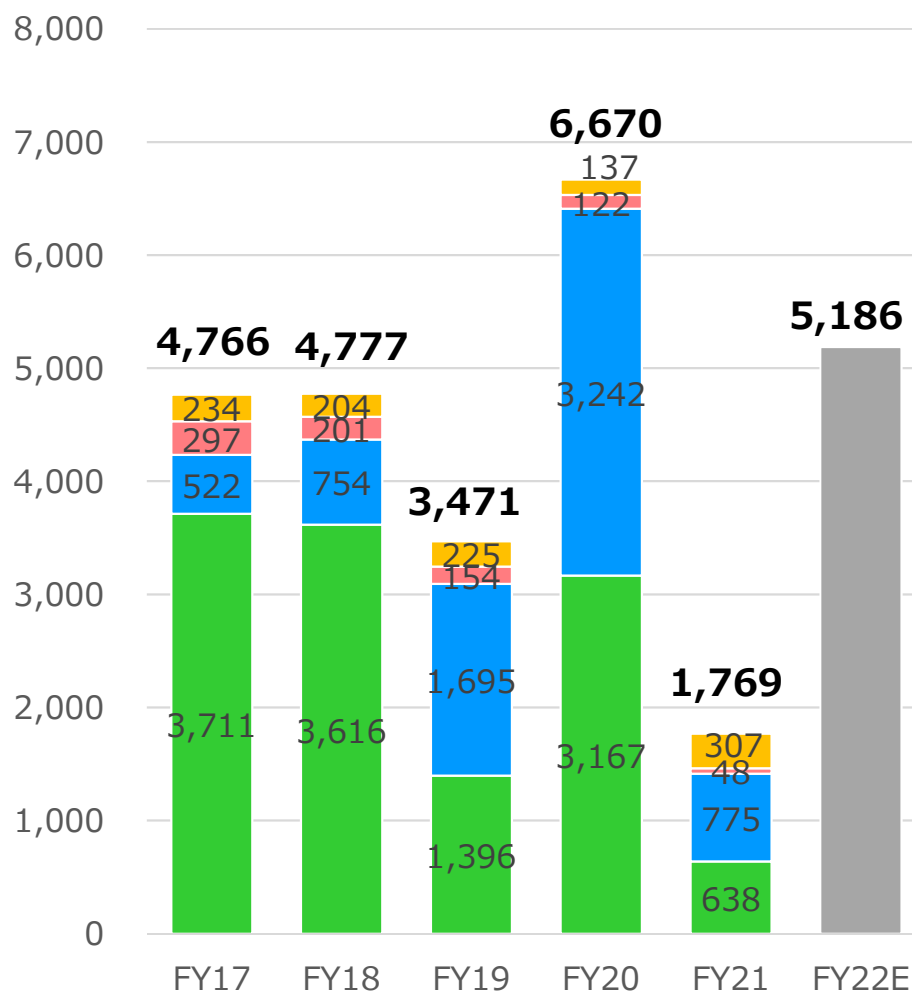
【減価償却費】

(単位：百万円)

■ 研磨材 ■ 化学工業品
■ 生活衣料 ■ その他+全社

(単位：百万円)

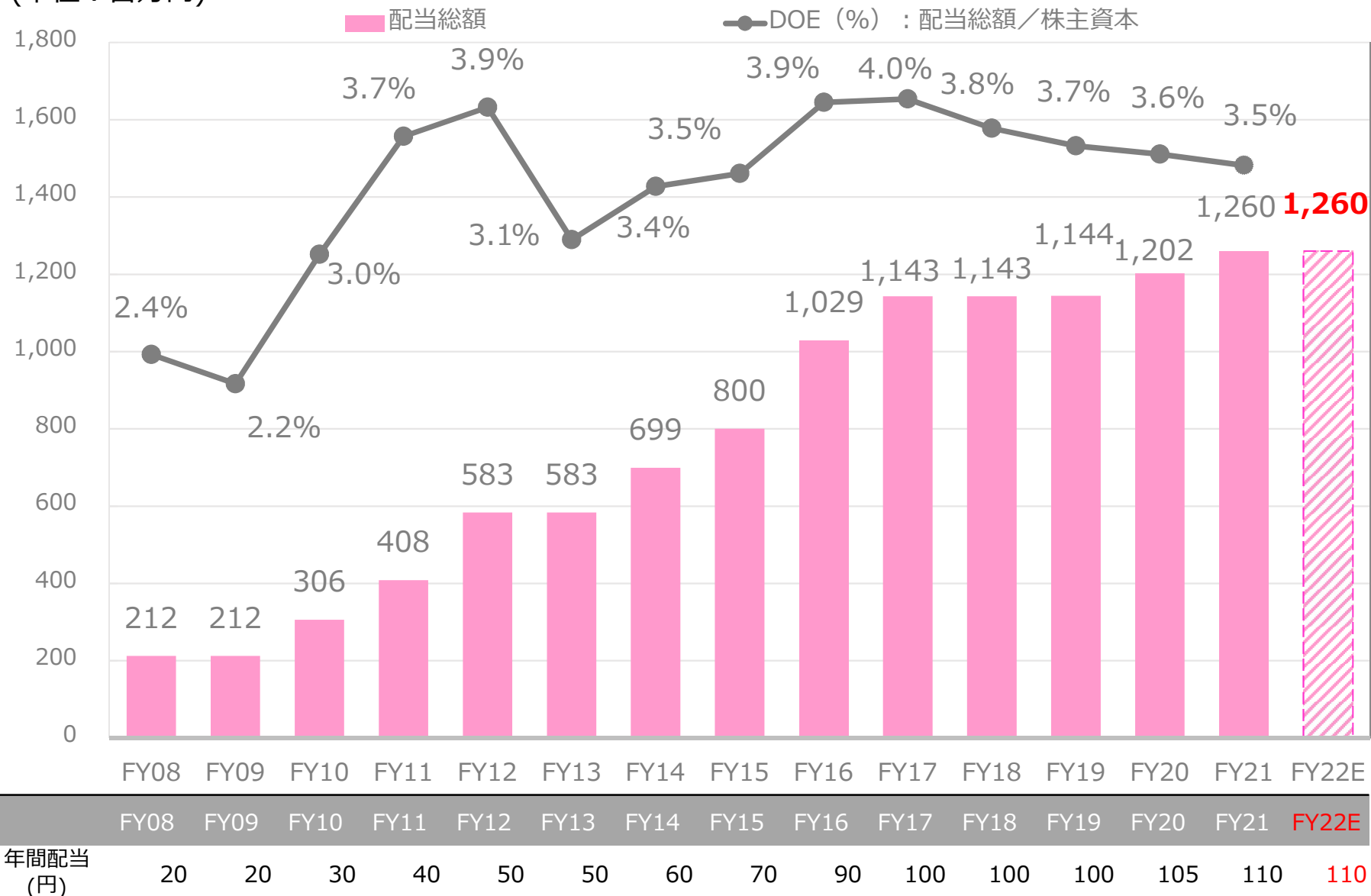
■ 研磨材 ■ 化学工業品
■ 生活衣料 ■ その他



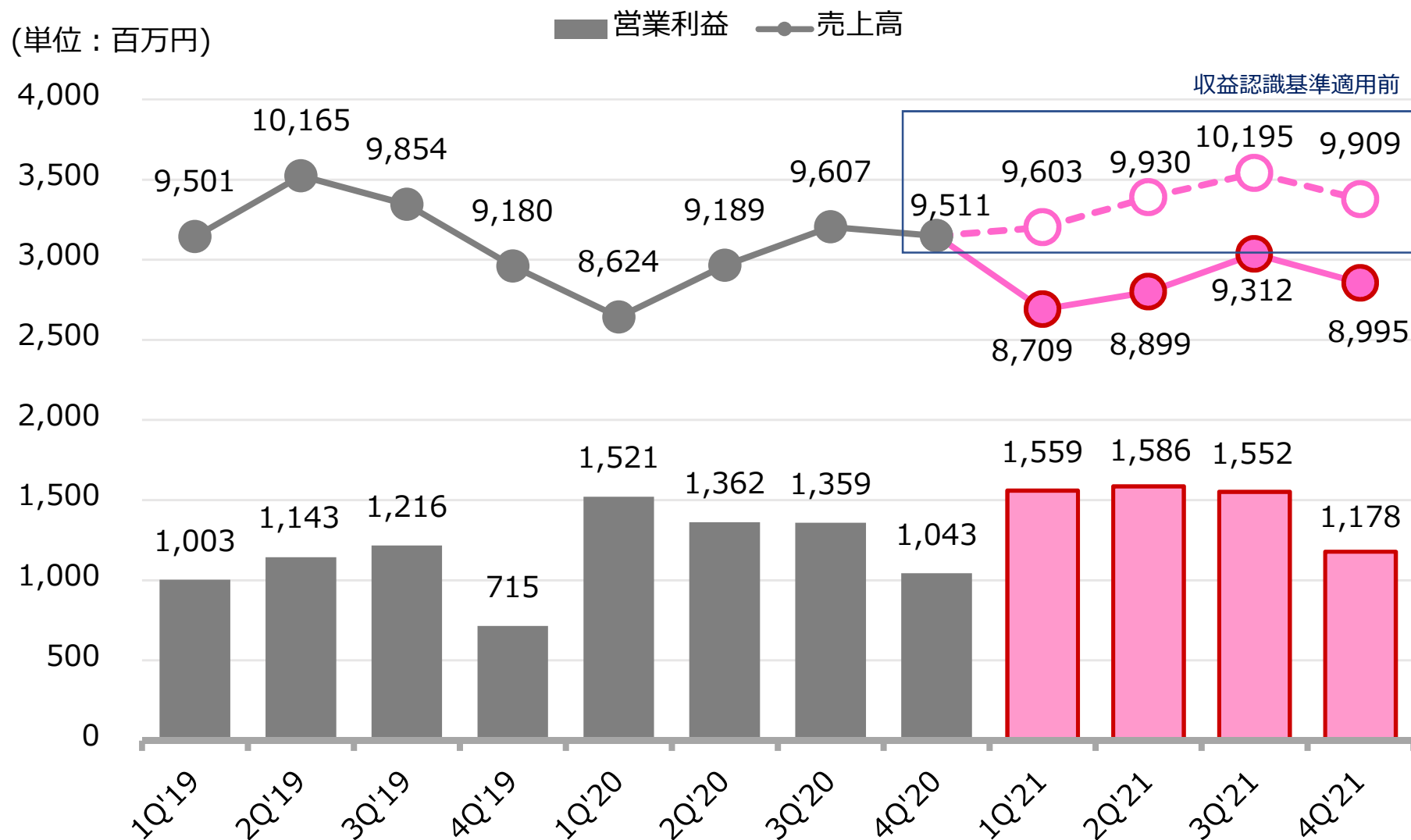
株主還元



(単位：百万円)



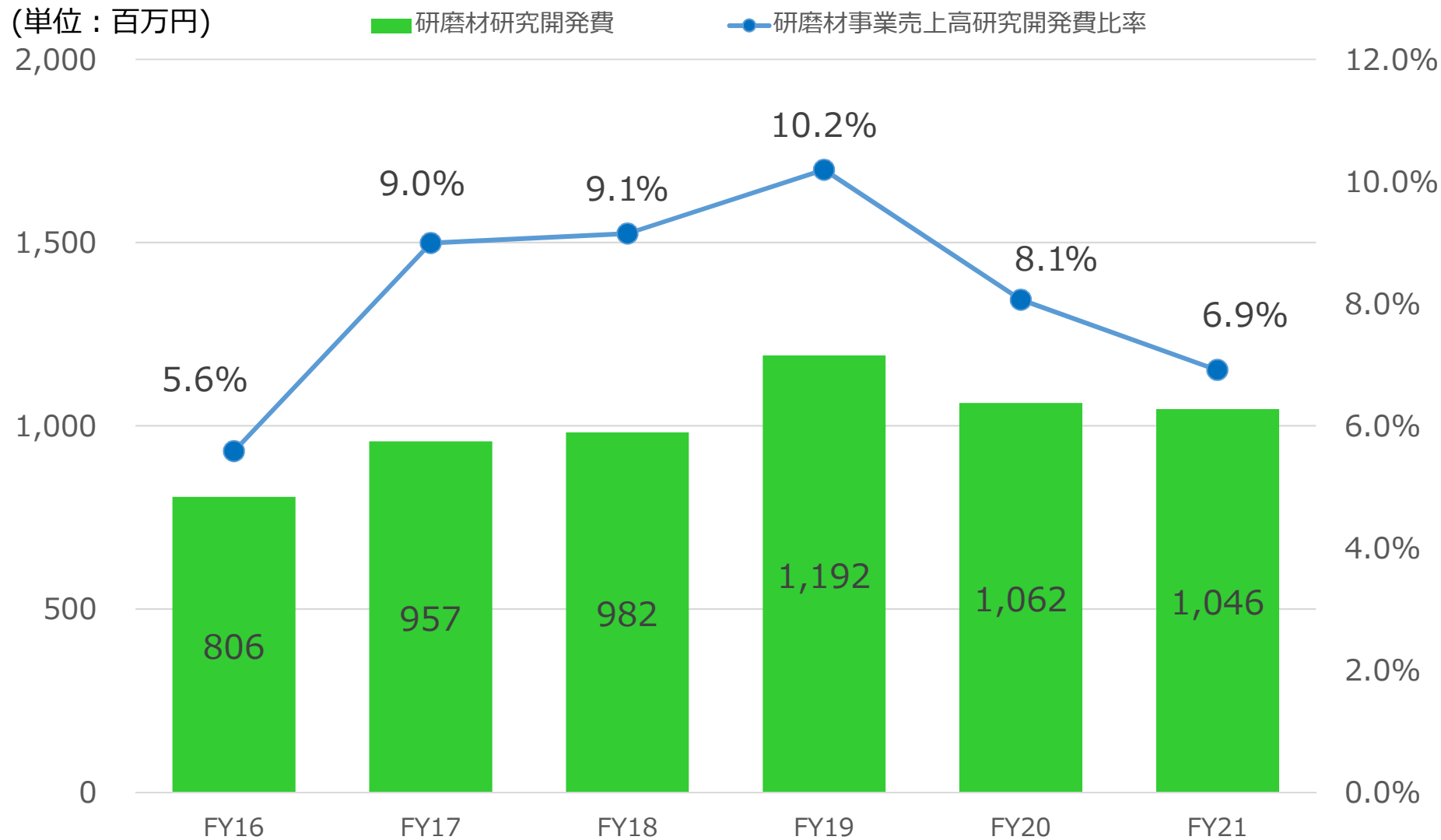
(Appendix)四半期業績推移



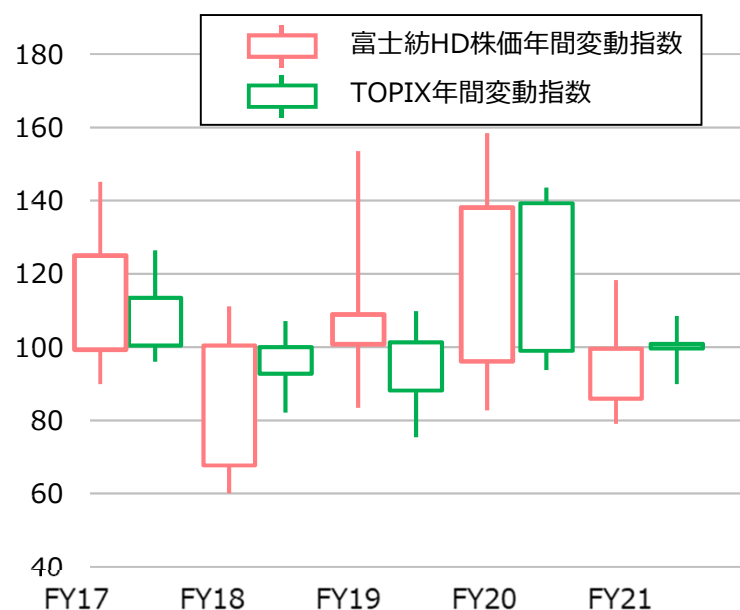
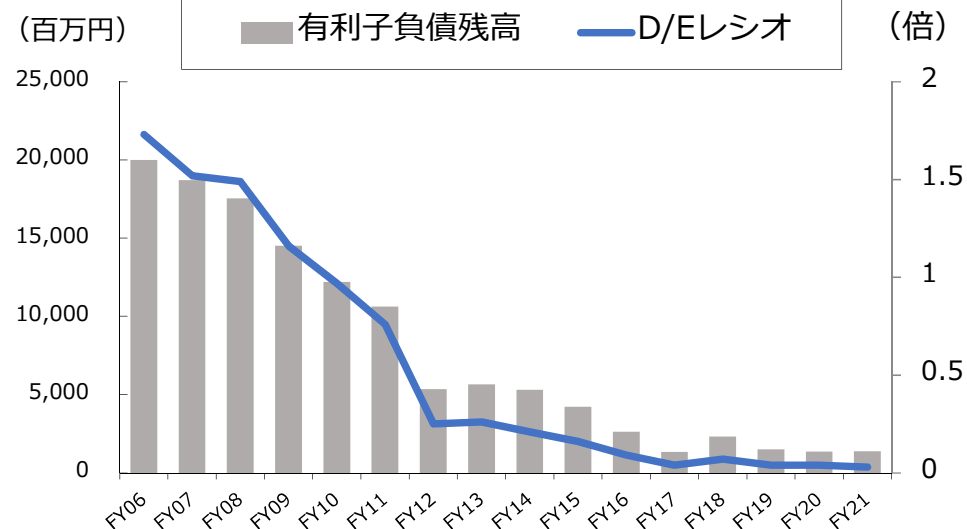
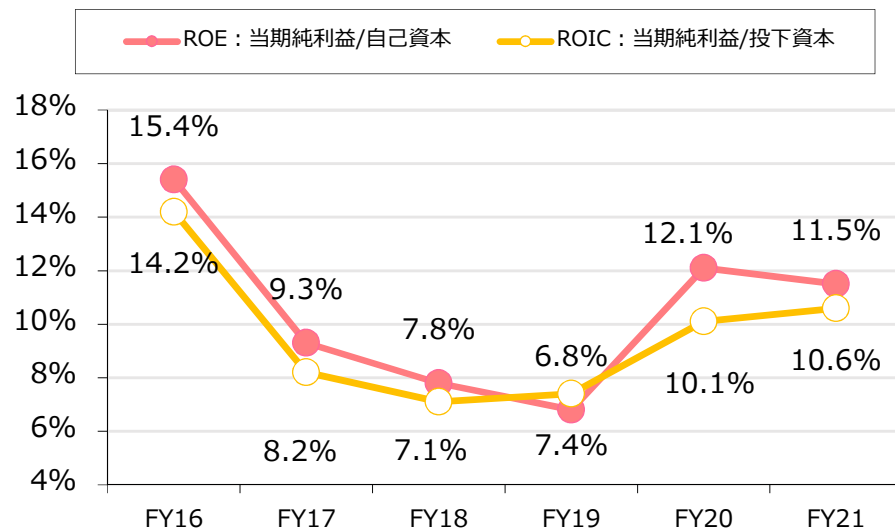
(Appendix) 研磨材事業研究開発費・売上高比率



(単位：百万円)

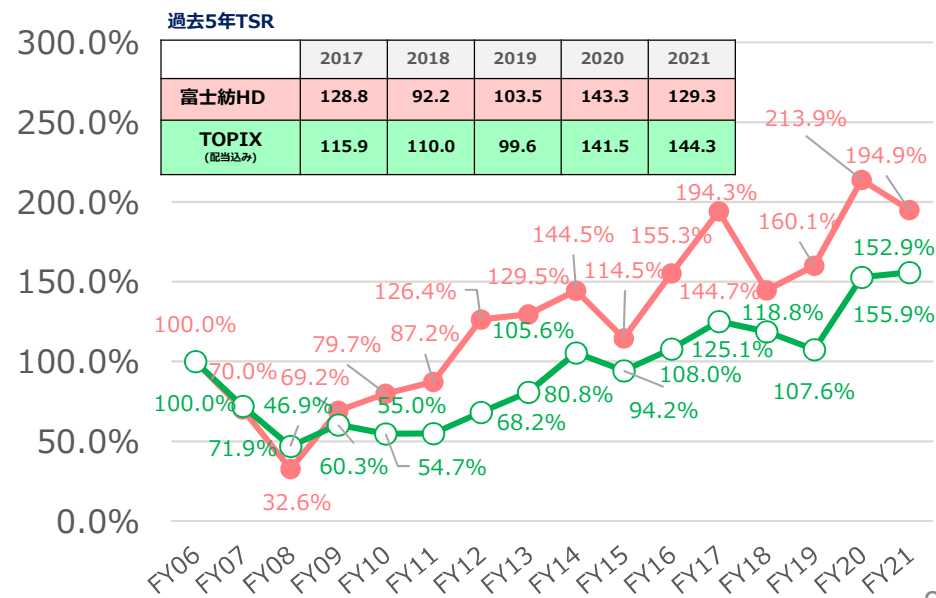


(Appendix)主な経営指標・株価指標



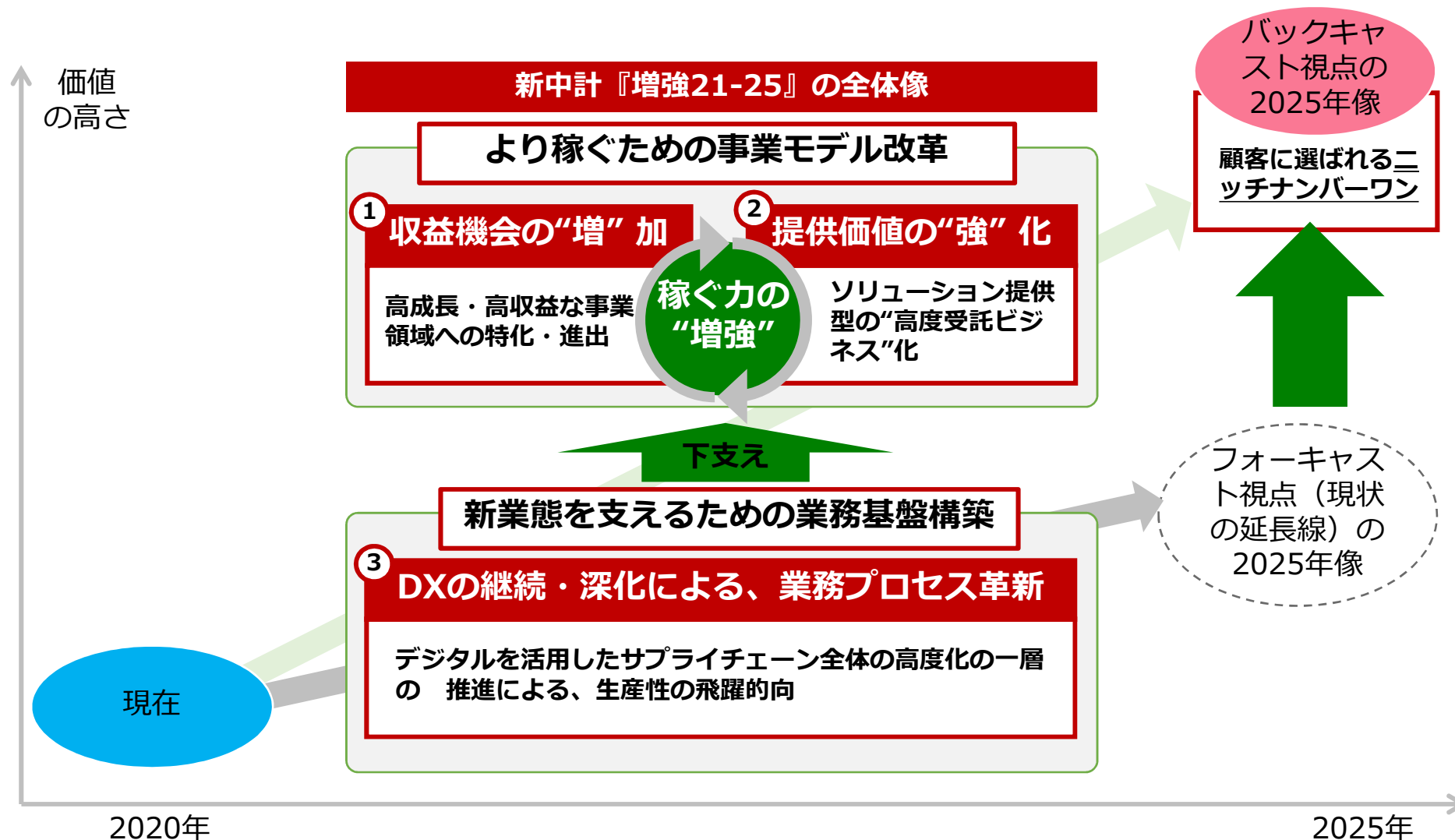
(TOPIX、富士紡HD株価～前年度末価格を100とした場合のローソク足)

富士紡 (中計期間) TOPIX (中計期間)



(Appendix) 「増強21-25」の全体像

“圧倒的なニッチナンバーワン”を目指し、稼ぐ力の“増強”とDXの継続・深化に取り組む



(Appendix)富士紡のROIC経営

ROICをブレイクダウンし、個々の施策を達成することで全社のROIC向上を図る





- ◆ 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- ◆ 本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。